長崎市立村松小学校
学校だより

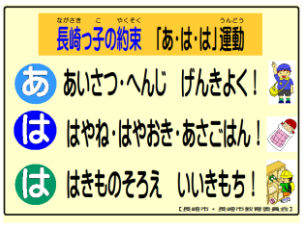
学校目標 未来に夢を描き、時代をよりよく生きるたくましい子どもの育成

たくましい村松っ子

１０月の生活目標：はさみ歩き名人になろう

令和８年１０月１９日　第１２号
文 責： 校 長　日髙　文博

読書を通して考える力・感じる力等を育む



「秋の日はつるべ落とし」という言葉どおり、急速に日が短くなり、朝晩の冷え込みに深まりを感じる今日この頃、今年度の学校生活もいよいよ後半戦の折り返しを迎えました。

日没後の時間が長くなるこの季節は、まさに「読書の秋」にふさわしい時季です。毎年、１０月２７日から１１月９日までの２週間は、全国で「読書週間」と定められ、様々な読書推進の行事が行われます。文部科学省のホームページでも「子供の読書キャンペーン～きみに送りたい１冊～」と題し、各界で活躍する著名人おすすめの本が紹介されており、大人が読んでもわくわくするような一冊に出会うことができます。

本校でも１１月５日から１１月３０日までを読書月間として、いろいろなイベントが計画されています。本校の図書室にも物語から科学、歴史まで幅広いジャンルの本が揃っており、学校図書館司書が図書の時間などを通して、子どもたち一人一人の興味関心に寄り添った本を薦めてくれています。

読書は、私たちの人生を豊かにするだけでなく、「考える力」「感じる力」「表現する力」、そして豊かな「情操」を育む上で欠かせないものです。国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」でも、小学生期には**「多くの本を読み、読書の幅を広げること」**の大切さが示されています。

どうかこの秋の夜長を機に、ご家庭でも子どもたちの読んだ本を話題にしていただき、心温まる会話の時間を弾ませていただければ幸いです。

６年生修学旅行

９月２９日～３０日の１泊２日で６年生が熊本県へ修学旅行に出かけました。震災の影響で訪問先の変更は少しありましたが、当日は天候にも恵まれ、すべての活動を予定どおり実施できました。普段の学校での学びを生かして本物に触れることで、多くのことを学ぶことができました。次は、修学旅行での学びを学校でのくらしや自分の生き方に生かせるよう指導していきます。


【草千里ヶ浜】


【エルパティオ牧場】


【ホテル】

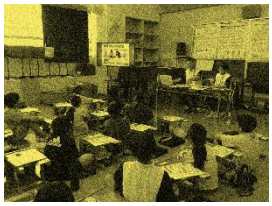

【グリーンランド】

いちごの苗植え



１０月８日（木）に３年生がいちごの苗植え体験をしました。琴海のいちご農園から２名の方にお越しいただき、植え方のコツや今後の水やりの仕方などをたくさん教わり、楽しい活動ができました。いちごができるのは、１２月頃だということです。楽しみにしている子どもたちは、毎日水やりを頑張っています。

トヨタまるわかり教室



５年生社会科の「自動車工業のさかんな地域」の学習の一環で、１０月９日（金）に「トヨタまるわかり教室」が実施されました。６名のトヨタの方が訪問され、子どもたちに環境に配慮した車の生産など SDGｓに関わる内容で学習を進めていただきました。シュミレーション等をしながら、楽しく学ぶことができました。

小体会出場選手を励ます会・小体会





１０月１３日（火）に小体会出場選手を励ます会がありました。５年生をリーダーとして応援団をつくり、全校で小体会に出場する６年生へ向けエールを送りました。６年生も力強く抱負を述べ、温かい雰囲気に包まれた会となりました。ターゲットボッチャ・球入れ・プレルボール・フラッグフットボール・フットホッケーの５種目でそれぞれ練習に取り組み、１０月１４日（水）の小体会本番では、どの種目も全力で練習の成果を発揮することができました。

※画像は個人が特定されないように処理しています。